

陳情第 5 5 号	受理年月日	平成 2 9 年 9 月 2 5 日
付託委員会	教育文化委員会	
件 名	A R 技術を活用したロケ地の観光地化について	
要 旨	<p>北九州市には、平尾台などの自然や、新鮮な魚を使ったすしや焼きうどんなどの食、門司港レトロなどの歴史ある建築物など、さまざまな魅力あふれる観光資源が存在しているが、観光地としての魅力を最大限に発信できていないと思う。</p> <p>映画の町北九州をより広く P R するために、A R（拡張現実）技術を活用したロケ地の観光地化を提案する。市内にある映画やドラマのロケ地に看板を設置し、そこにスマートフォンやタブレットの専用アプリでカメラをかざすと画面に映る現実の風景の中に映画のシーンが重なるという仕組みである。現実の風景の中に映画の登場人物が現れて動いたり、建物が崩れたりといった臨場感のある映像で映画のシーンがよみがえる。市内外はもとより県外や国外からも観光客を呼び込む目玉になることが期待できる。</p> <p>観光客がロケ地をめぐることで、頭書のような既存の観光資源にも再び人がふえ、更には、ロケ地近辺の飲食店や小売店、宿泊施設の利用も含め、相乗効果で町の活性化につながることを期待するものである。</p>	